

計画第5章(p.60~107) 市川市障害者計画

※ 事業の進捗度評価：A…十分達成できた(75%≦x) B…概ね達成できた(50%≦x<75%) C…やや不十分だった(25%≦x<50%) D…不十分だった(x<25%)
 ※ 《%》は、A=100、B=75、C=50、D=25として、重点事業について、平均値を算出したもの。

第2回 市川市社会福祉審議会
 令和3年12月27日(月) 資料③-2

第1節 子育て・教育の充実

《100%》

	A	B	C	D	-
重点事業	2				
その他の事業	3	2			
合計	5	2			

<課題>

- ① 学校教職員、通常学級在籍の配慮を要する児童生徒の保護者に対して、今後も市川スマイルプランの周知が必要。

第2節 社会参加・就労の促進

《100%》

	A	B	C	D	-
重点事業	2				2
その他の事業	2	2			2
合計	4	2			4

<課題>

- ① 「-」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、開催を見送ったもの等。「B」は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け実績が伸びなかったものだが(雇用促進奨励金、職場実習奨励金)、実績は少しずつ回復している。

第3節 生活支援の充実

《75%》

	A	B	C	D	-
重点事業		2			
その他の事業	3	1			
合計	3	3			

<課題>

- ① 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、十分に開催できなかった事業がある。研修会等については、オンライン開催も含めてできる限り実施していく。

第4節 相談・権利擁護体制の確立

《88%》

	A	B	C	D	-
重点事業	1	1			
その他の事業	1				2
合計	2	1			2

<課題>

- ① 相談支援グループスーパーバージョンについては、個人情報扱うものであることから、オンライン開催も難しく、開催回数が少なくなった。
- ② 「-」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催を見送ったもの。

第5節 保健・医療・リハビリテーションの充実

《88%》

	A	B	C	D	-
重点事業	1	1			
その他の事業	2	2			
合計	3	3			

<課題>

- ① ピアカウンセリング事業は、市広報でカウンセリング希望者募集等の周知も行ったが、コロナ禍もあってか、相談者数が低調だった。用がなくとも気軽に参加できるよう、引き続き検討していく。

第6節 誰にとっても暮らしやすいまちづくりの推進

《83%》

	A	B	C	D	-
重点事業	2		1		
その他の事業	5	2			1
合計	7	2	1		1

<課題>

- ① 「C」は、避難行動要支援者名簿登録者数が目標値には届かなかったことによるもの(大幅に減っているわけではない)。平常時から避難支援等関係者に自分のことを知られることを不安に思う方もおり、平常時の不安と災害時の不安とどちらが大いいかをご判断いただいているところ。
- ② 「-」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催を見送ったもの。

第7節 地域の理解・支援の促進

《88%》

	A	B	C	D	-
重点事業	1	1			2
その他の事業	5	2			3
合計	6	3			5

<課題>

- ① 「Iあいフェスタ」は初めてWeb上で開催。想定を上回るアクセス数があったが、周知方法や内容は今後も検討していく。
- ② 「-」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響で開催を見送ったもの。

まとめ

《88%》

	A	B	C	D	-
重点事業	9	5	1		4
その他の事業	21	11			8
合計	30	16	1		12

